保存版

ガス保安周知ガイド

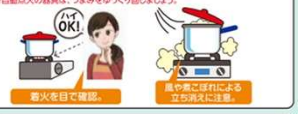
日東エネルギーが安全なLPガスの
ご利用方法をお伝えします。

LPガスを正しく使う 6つのポイント

POINT 1 火がついたことを直接目で確かめます

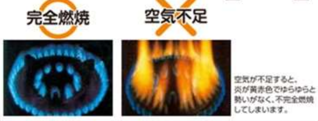
風や煮こぼれで火が消えることがあります。また天ぷらなど油を使っている鍋には火が入ることがあります。火を使っている間はその場を離れないようにしましょう。

※ガス機器の近くに燃えやすい物は置かないでください。
※自動点火の器具は、つまみをゆっくり回しましょう。


ハイOK!
着火を目で確認。
風や煮こぼれによる立ち消えに注意。

POINT 2 いつも青い炎で使います

調整が正しいと熱が無駄にならず経済的。
そのうえ一酸化炭素中毒の原因にもなりません。

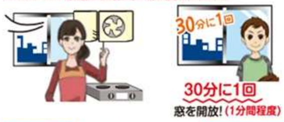


空気が不足すると、炎が黄赤色でゆらゆらと勢いがなく、不完全燃焼してしまいます。

POINT 3 換気に注意します

小型燃焼器でも常に換気扇をまわし、ときどき窓を開けましょう!

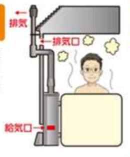
※ガスストーブや湯沸器などを使う時は、特に注意してください。



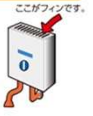
30分に1回
窓を開放!(1分間程度)

風呂場には煙突と給排気口をつけましょう!

屋内の風呂釜、大型湯沸器などはなるべく密閉燃焼型(バランス型、強制給排気型)をご使用ください。



排気のフィンが埃などで目詰まりしていないか確認してください。



小型湯沸器の長時間の使用はダメ!

小型湯沸器の長時間使用やお風呂への給湯、シャワーとしての使用は、絶対におやめください。

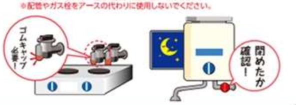
ダメなの?
小型湯沸器
危険!
えっ

※使用中に火が消える現象が繰り返し発生する場合は、再点火せずに日東エネルギーにご連絡ください。

POINT 4 ガスを使った後は、元栓・器具栓を完全に閉めます

特に、おやすみ前やお出かけになる時は、元栓が閉まっていることをもう一度確かめてください。使っていない元栓には必ずゴムキャップをつけてください。(ゴムキャップにもホースバンドが必要です)

※長期ご不在の場合は、容器バルブを閉め、当社にご連絡のうえ、お出かけください。
※使用していないガス栓は、絶対に開かないでください。
※配管やガス栓をアースの代わりに使用しないでください。


ゴムキャップ必要!
閉めたか確認!

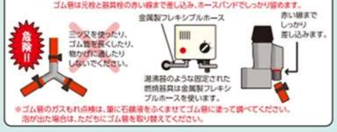
POINT 5 ガス器具は、炎の出口がつまらないようにときどき手入れをします

ガス器具のお手入れなどで、ネジなどを取り外す必要がある場合は、ご自身でお手入れせずに、必ずLPガス販売店へご連絡ください。

取り扱い説明書をよく読もう!
check!
ゴシ
ゴシ

POINT 6 ゴム管はときどき点検し、早めに取り替えます

※ホースバンドはしっかり留めないと危険です。ご自分で交換せず当社担当者までご連絡ください。
※オレンジ色LPガス専用のゴム管を使います。(取り替えは2~3年に1回をめどに)
ゴム管は元栓と器具栓の赤い線まで差し込み、ホースバンドでしっかり留めます。


危険!!
金属製フレキシブルホース
赤い線までしっかり差し込みます。

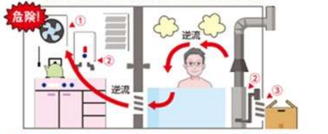
三ツ又を使ったり、ゴム管を長くしたり、物かげに通したりしないでください。

湯沸器のような固定された燃焼器具は金属製フレキシブルホースを使います。

※ゴム管のガスもれ点検は、筆に石鹸液をふくませてゴム管に塗って調べてください。
泡が出た場合は、ただちにゴム管を取り替えてください。

CO中毒防止対策

煙突式風呂釜・小型湯沸器をご使用のお客様へ



屋内に設置されたガス瞬間湯沸器の再点火操作に関する注意

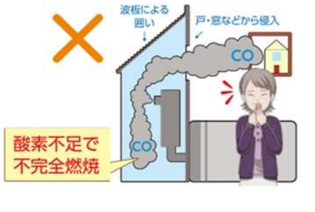
- 屋内に設置されたガス瞬間湯沸器については、点火の後、自動的に消火する現象が繰り返し発生する場合には、再点火は行わないでください。繰り返し点火操作を行った結果、不完全燃焼による一酸化炭素中毒で、死亡に至ったケースもあります。
この場合、ただちに使用を中止し、当社までご連絡ください。
- 煙突式風呂釜は、排気筒及び換気口、給気口を正しく設置します。
- 煙突式風呂釜は、シャワーを使用中や入浴中追いだきをしている時は、絶対に台所などの換気扇を使用しないでください。排気が逆流して新鮮な空気が不足し、不完全燃焼を起こして非常に危険な状態になる場合があります。… ①
- 屋内設置の開放式湯沸器を食器洗い以外に長時間使用することは大変危険です。不完全燃焼防止装置付き湯沸器、または屋外設置式の給湯器へ早目に交換してください。
- また、風呂釜と小型湯沸器は同時に使用しないでください。… ②
- 給気口を物でふさがないでください。… ③

屋外設置用ガス機器を波板などで囲わないでください

不完全燃焼による中毒事故を防ぎましょう。

屋外設置用のガス機器を波板などで囲うと、新鮮な空気が不足し、不完全燃焼による事故やガス機器の故障の原因となります。増改築による屋内化や波板などで囲う場合には、給排気設備が必要となります。

- 風呂釜、給湯器は大量の新鮮な空気(酸素)が必要です。
新鮮な空気を吸わせてください。


波板による囲い
戸・窓などから侵入
CO
CO
酸素不足で不完全燃焼

※換気が不十分な状態で使用すると、不完全燃焼によるCO中毒を起こし、死亡に至るおそれがあります。 ⚠危険

ガスくさい時は・・・

- ガス栓・器具栓をすべて閉めます。
- 着火源となる火や火花が出るものには絶対に手を触れないでください。

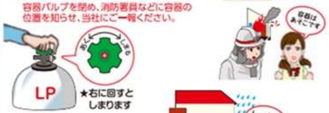
※換気扇や電灯など電気器具のスイッチの点滅も爆発の原因となります。危険ですから絶対に手をふれないでください。

- 扉や窓を全開にしてガスを屋外に追い出します。
- メーターの元栓も忘れずに閉めます。
- 当社、または保安機関に連絡し点検が済むまでガスを使用しないようにしてください。
- 容器バルブを時計まわりに閉めてください。

災害の時は・・・

- **地震の時は・・・**
地震が収まった後に使用中の火を全部消し、元栓と容器バルブを閉めてください
- **火災の時は・・・**
容器バルブを閉め、消防署員などに容器の位置を知らせ、当社にご一報ください。

あわてないあわてない
グラグラ



- **洪水の時は・・・**
容器バルブを閉め、容器が流されないように、ロープなどで固定します。

※大きな地震の後やLPガス設備が水をかぶった時は、必ず当社の点検を受けてからガスを使用するようにしてください。

その他、LPガス設備の異常に気づいた時は、当社までご一報ください。

専用の器具をお使いください

ガス器具は必ず「LPガス用器具」をご使用ください。

- 都市ガス用器具は使えません。
- ガス器具の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
- ガス器具の保証書は大切に保管してください。
- 新しくガス器具をご使用の際には、LPガス専用の器具であることを確認してください。
LPガス用器具には次のような表示があります。

燃焼器具名
LPガス用
型　式
ガス消費量
製造会社名
製造年月

製造会社のプレート

LPガス用器具表示マーク例

[国の検定マーク]	[PSマーク]	[マイコンS型メーターマーク]
LPG	PS LPG	マイコンS

小型容器の取り扱いについて

- 容器が倒れないよう、平らな場所に置いてください。
- 容器を横に寝かせて使用しないでください。
- 直射日光や火気を避けてご使用ください。
- 使用後は、必ず容器バルブを閉めてください。
- 容器は、火の気のない風通しの良い屋外に保管してください。
- 不要になった容器は、必ずLPガス販売店に返却してください。
※LPガスが残っている容器を捨てると法律により罰せられます。

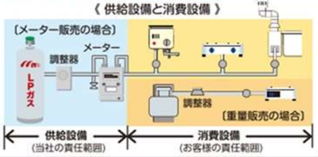
日頃の安全管理

供給設備(当社の責任範囲)と**消費設備**(お客様の責任範囲)はハッキリと区分されています。

お客様の責任範囲
〔メーター販売の場合〕…メーター出口から燃焼器具等まで。
〔重量販売の場合〕…容器から燃焼器具等まで。

※消費設備の安全管理については、十分ご注意くださるようお願いします。
その他の設備は容器交換のつど点検を行う他、地下室などの配管からのガス漏れ調査は、1年に1回以上、調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス機器や給排気設備などの調査、ガス設備全般についての調査点検は、4年に1回以上行いますのでご協力をお願いいたします。

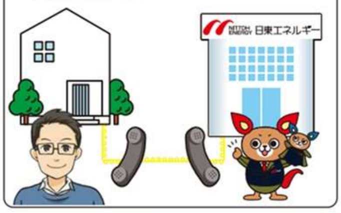
《 供給設備と消費設備 》



必ず当社へご連絡ください

- 新しく入居された場合は、供給設備、消費設備の使用前検査が必要です。
- 転出の場合は元栓の閉止と容器の回収をいたします。

※お客様がご自分で工事をしたり、器具の取り付け、移動などをすることは、大変危険ですから絶対におやめください。配管工事や風呂釜、湯沸器などの設置には、法律上の資格が必要な他、ガスの設置量の検討も大切です。必ず当社にご相談ください。


NITTOH ENERGY 日東エネルギー

LPガス用　安全器具で安心を!

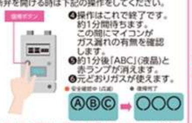
マイコンメーターは、24時間ガスの安全を見守ります

- ガス漏れ等でガスの流れに異常があると、ガスメーターに内蔵されたマイコンと遮断弁が働き、ガスを遮断します。マイコンメーターは大きな地震(震度5以上)の際にもガスを止めるなど、保安機能がさらに充実しています。

＊＊＊ マイコンメーターの復帰手順 ＊＊＊

セキュリティー表示部に「ガス止め」マークが点灯している時は、メーターの遮断弁でガスを止めています。遮断弁を開ける時は下記の操作をしてください。

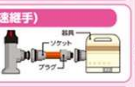
❶ガス器具の器具栓やガス栓をすべて閉めてください。
❷メーター前面左側の遮断弁開スイッチ(黒い部分)を約2秒間押し、赤いランプの点灯をご確認後、すぐに手を離します。
(ボタンにキャップのあるタイプもあります。)
❸セキュリティー表示の「ガス止」(液晶)が消え、「ABC」(液晶)と赤いランプが点滅しますので確認してください。
❹操作はこれで終了です。約1分間待ちます。この間にマイコンがガス漏れの有無を確認します。
❺約1分後「ABC」(液晶)と赤ランプが消えます。
❻元どおりガスが使えます。


復帰ボタン
安全確認中(点滅)
復帰完了
ⒶⒷⒸ
○○○

安全確認中の約1分間はガスを使用しないでください。ガスを使用するとマイコンがガス漏れと判断して再びガスを止めます。※赤ランプが消えない、もしくは、ガスが使用できない場合は、日東お客様サービスセンター、またはお近くの営業所までご連絡ください。

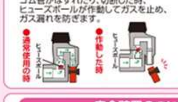
ガスコンセント(迅速継手)

ワンタッチで簡単に接続することができ、燃焼器具やガス栓からホースがはずれた時でもガスを止めます。ガスコンセント付の接続器具は、移動式燃焼機器に使用し、ねじタイプの接続具は固定式燃焼機器に使用します。



ヒューズガス栓

ゴム管がはずれたり、切断した時、ヒューズボールが作動してガスを止め、ガス漏れを防ぎます。



不完全燃焼防止装置付ガス器具

換気不足などで室内の酸素が少なくなったり、器具の目づまりなどで、バーナーが不完全燃焼した場合、バーナーへのガスの流れを止め、不完全燃焼による一酸化炭素中毒事故を防止してくれます。

不完全燃焼防止装置付ガス器具

安全装置のついたガスコンロ

- 調理油過熱防止装置
- 立消え安全装置
- 消し忘れ消火機能コンロ

・立消え安全装置は風や煮こぼれなどで火が消えると、安全装置が働き、自動的にガスを止めます。
・過熱防止装置は、天ぷら鍋などが熱くなりすぎると自動的にガスを止め、過熱による火災を未然に防ぎます。
・消し忘れ消火機能は、点火後、一定時間経過した時点で自動的にガスを遮断し、消し忘れを未然に防ぎます。

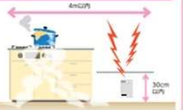
過熱防止装置
立消え安全装置

Si　このシールは、全ての火口に安全センサー(調理油過熱防止装置・立消え安全装置・消し忘れ消火機能コンロ)を搭載したガスコンロに貼られるシールです

ガス漏れ警報器

漏れたガスを素早く感知してブザーなどで知らせます。

※警報器は、燃焼機器の4m以内に、また床から30cm以内のできるだけ低い位置に取り付けます。



警報器の電源プラグは常時コンセントに差し込んでおきましょう

警報器を設置しているにもかかわらず、電源プラグが抜かれていたため、ガス漏れが感知されず、発見が遅れたり、事故が拡大したケースがあります。警報器は電源が入っていないと作動しませんので、電源プラグは常時コンセントに差し込んでおきましょう。

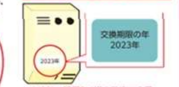
警報器の電源プラグは絶対に抜かないこと!

警報器が交換期限内のものかを確認しましょう

警報器の交換期限は5年です。
交換期限を迎えていないか確認し、期限が過ぎる前に、LPガス販売事業者に連絡しましょう。

期限がきたので交換してください!

2018年に検定合格したものの場合

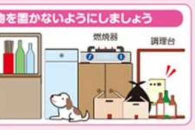


※交換時は西暦年4桁の数字で表示
ラベルの形状、大きさ、色はメーカーにより異なります。

警報器のまわりに物を置かないようにしましょう

警報器のまわりに物を置いていると、ガス漏れを感知しにくくなります。
警報器のまわりに物を置かないようにしましょう。

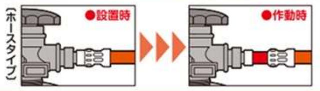
警報器のまわりには物を置かないこと!



日東では地震対策に取り組んでいます

LPガス容器からガス漏れしないために**ガス放出防止型高圧ホースを用います。**地震対策には、**「張力式」**のガス放出防止型高圧ホースが広く使われています。

ガス放出防止型高圧ホースは風水害時も有効です。



LPガスの性質

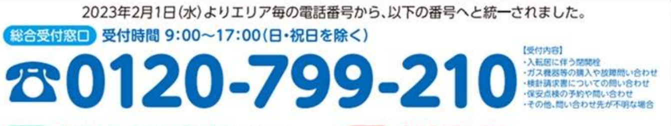
空気より重い	気化したLPガスは**空気の約1.5倍の重さ**があります。そのため、もれると低いところや、物かげにたまるおそれがあります。このことは、事故を防ぐために最も注意しておかなければならない点です。
ニオイあり	もともとLPガスは無色無臭です。しかし、空気中にガスがもれた場合すぐわかるように、空気で薄められても感知できる**玉ねぎがくさったようなニオイ**をつけてあります。
気化しやすい	普通の状態では気体ですが、容器(ボンベともいいます)の中には圧力をかけて液体の状態ではいっています。**容器のバルブを開くと気化**し、液体の体積の約250倍にふくれ上がります。
燃焼範囲	LPガスが燃える範囲(燃焼範囲ともいいます)は、空気中に2.1%から9.5%のLPガスが混入した場合です。**他のガスより低い濃度で燃焼範囲に入る**ため、少量のもれにも注意する必要があります。
クリーンなガス	LPガスそのものには**人体に有毒なCO(一酸化炭素)は含まれていません。** ※ただし、換気不足などで不完全燃焼を起こすとCOを発生します。

重要なお知らせ

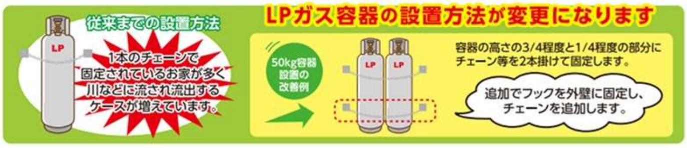
2022年4月2日以降の使用が禁止されたガス機器の接続具について

- 供給設備、消費設備及び特定供給設備に関する技術基準等の細目を定める告示の一部改正により、(平成9年通産省告示第123号)
①安全アダプター、②両端迅速継手付ゴム管、③両端迅速継手付塩化ビニルホース、④両端ゴム継手付塩化ビニルホースの4種類の接続具の**使用が禁止**となります。

現在下記の接続具をご利用中のお客様は、
日東エネルギーにご相談ください


①安全アダプター(ヒューズ機能付き)
②両端迅速継手付ゴム管
③両端迅速継手付塩化ビニルホース
④両端ゴム継手付塩化ビニルホース
適切な接続具への交換が必要となります
①ヒューズガス栓
②③両端迅速継手付燃焼機器用ホース
④ゴム管

LPガス容器の設置方法が変更になります


従来までの設置方法
1本のチェーンで固定されているお家が多く川などに流され流出するケースが増えています。
50kg容器設置の改善例
LP
LP
LP

容器の高さの3/4程度と1/4程度の部分にチェーン等を2本掛けて固定します。

追加でフックを外壁に固定し、チェーンを追加します。

2023年2月1日(水)よりエリア毎の電話番号から、以下の番号へと統一されました。

総合受付窓口 受付時間 9:00～17:00(日・祝日を除く)

☎0120-799-210

【受付内容】
・入転居に伴う開閉栓
・ガス機器等の購入や故障問い合わせ
・検針請求書についての問い合わせ
・保安点検の予約や問い合わせ
・その他、問い合わせ先が不明な場合

お支払い専用窓口 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)(ナビダイヤル)

☎0570-070-210

【受付内容】・お支払いに関するお問い合わせ

夜間・緊急受付窓口 受付時間 24時間・365日

☎0120-389-210

【受付内容】・ガス臭い・ガスが出ない・ガスが漏れている
※旧電話番号にお電話された際には、変更後の電話番号をアナウンスさせていただきます。

NITTOH ENERGY 日東エネルギー株式会社

「お気づきの点」があれば、下記の事業所までご連絡ください!

営業所一覧

	本　社	東京都足立区六木1-19-13
東京	東京営業所	東京都足立区六木1-19-13
	多摩営業所	東京都武蔵村山市中原1-6-17
	戸田営業所	埼玉県戸田市美女木北2-5-3
	埼玉中央SC	埼玉県上尾市原市中3-8-5
	埼玉東SC	埼玉県春日部市牛島1597-18
	上福岡SC	埼玉県ふじみの市鶴ケ舞3-8-1
	行田SC	埼玉県行田市持田2392-1
千葉	千葉営業所	千葉県松戸市上本郷74
	船橋SC	千葉県鎌ケ谷市道野辺中央2-2-10 マロンドセブンⅢ 1F
	柏SC	千葉県柏市大井1881-8
	千葉営業所	千葉県千葉市稲毛区山王町306-2
	総武SC	千葉県山武郡横芝光町中台1504-4
	茂原営業所	千葉県長生郡長生村七井土1457-1
	大原SC	千葉県いすみ市大原8942
	市原SC	千葉県市原市江古田岩谷前144
	鴨川営業所	千葉県鴨川市東町609-1
茨城	つくば営業所	茨城県つくば市大字南中妻506-1
	水戸営業所	茨城県水戸市東野町355-5
	茨城西SC	茨城県坂東市生子2959-11
群馬	太田営業所	群馬県太田市新田木崎町1470-1
	伊勢崎SC	群馬県伊勢崎市連取町3060-9 SD第五ビル
	高崎営業所	群馬県高崎市矢島町371-4
栃木	栃木中央営業所	栃木県河内郡上三川町大字多功1420-4
	足利SC	栃木県足利市朝倉町387-1